科目ナンバリング							
授業科目名<英訳>	朝鮮語IIＢ（演習） K2251 Intermediate Korean B			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　小倉　紀蔵		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	金5	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

この授業は、朝鮮語の基礎的文法を習得した学生を対象に、朝鮮語の文献講読をする。中級レベルの文法、語彙を習得し、かつ正確な発音を身につけることを目的とする。
【注意】本学で「朝鮮語」というのは、朝鮮半島すなわち韓国（大韓民国）と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）で使用されている言語のことである。この両国で使用されている言語には若干の相違が認められるが、大差はない。なお、特に韓国で使用されている言語を指すときには「韓国語」という呼称を用いる。

[到達目標]

①かなり高度な文章を読むことができるようになる。②中級レベルの文法、語彙を習得する。③正確な発音を身につける。

[授業計画と内容]

朝鮮語による文献（小説、随筆、時事的なコラムなど）を熟読し、翻訳する。
内容に関しては、朝鮮半島の歴史や文化の理解に資するもの、現代の韓国社会や北朝鮮社会の動向がわかるもの、日韓関係に関するもののなかから選ぶ。
◆スケジュール
第０１回　イントロダクション
第０２回～第１４回　講読作業
第１５回　定期試験

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績は平常点および定期試験により評価する。成績評価基準の詳細については、授業中に説明する。

[教科書]

使用しない
プリントを配布する。

[授業外学修（予習・復習）等]

朝鮮語の文章を単に訳すだけでなく、その内容に関して自分の見解を持つ。

[その他（オフィスアワー等）]